

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	4
2. 大学等名	京都光華女子大学
3. テーマ	I. アクティブ・ラーニング
4. 取組学部等名	キャリア形成学部、健康科学部 こども教育学部（平成27年4月追加）
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	（397.5文字）
<p>本学の全学的な共通課題は、成績中間層以下の学生の「学習意欲の低さ」「学びの重要性に対する認識不足」である。本事業は、アクティブ・ラーニング（AL）を「知識やスキルの習得に向けて資源を自律的に有効活用する学びの態度」と定義し、「学習・学修マネジメント力」を向上させる学習支援体制を全学的に構築する。AL水準の向上に向け、以下の4領域に取り組む。①授業の予習復習を課題化して、授業外学修の時間を確保し、授業の習熟度を高める。②授業外での課題学習を支える学習・学修マネジメント支援体制を、全学科の専任教員を「学習・学修マネジメント支援担当教員」としてチーム編成し、教職協働で構築する。③ルーブリック等で、学生の自己評価と科目担当教員の客観的評価の両方で学習成果を捉え、学習・学修を点検する。④「光華AL」アセスメントを構築し、自律的な学び態度に向けて学習行動の改善を図り、その結果として授業の習熟度を高める。</p>	